

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	東松原保育園
活動日時	令和8年2月5日(木)
クラス名(年齢)	ひよこ組(0歳児)

1. 活動テーマ

<テーマ>

ミュージックパッドに触れ、感触や音が出ることを楽しむ。

<テーマの設定理由>

感触や、音が出るものを興味を持って楽しむ子ども達が、初めてのミュージックパッドに、どんな反応をするのか見てみたかったので、リトミックの永井講師に相談しながら設定した。

2. 活動スケジュール

匍匐室にミュージックパッドを並べて用意し、触れたり、転がしたり、乗ってみたりする中で、音が出ることに気づき楽しむ。様子により、ピアノも使い、『大きなたいこ』などの曲を楽しむ。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

ミュージックパッド、電子ピアノ

4. 探究活動の実践

<活動内容>

午前のおやつ後、リズムスタンドを匍匐室に並べ、自由に触れさせ感触や転がる様子など楽しんでみる。状況により保育士が、きっかけを作り、音が鳴ることの気づきを促す。乗ってみたり叩いたりする様子が増え、鳴らすことを楽しめるようだったら、ピアノを使って大きなたいこなど、親しみのある歌を歌いながら鳴らすことを楽しんでみる。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

① 匍匐室に並べていると、警戒して遠巻きに見てたが、看護師がパッドに乗って鳴らしてみると集まってきた。中に入ると、早速パッドに乗り、音を鳴ると大喜び。



② 慣れてきたので、円状に並べてみると、伝って歩き、音も上手に鳴らせるようになり、笑いながら夢中になって歩いていた。



③ 担任が円形に並べ替えるのを見て、子ども達もパッドを持ったり転がしたり重ねたりしはじめ、一人がいらないいなばあっ！をするとみんなも真似て、楽しんでいた。



④ 子ども達の大好きなピアノで、なじみのある手遊び歌『大きなたいこ』を弾いてみると、自分たちで足元にパッドを持って来て、上に乗り、柵につかまりながら、足踏みしたり、ジャンプし、リズムに乗って歌いながら楽しんでいた。最後にパッドを太鼓に見立てて、匍匐室で一緒にやってみると、歌いながら真似していた。

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

ピアノや打楽器など音の出るものが好きで、簡単なリトミックも楽しめるようになったので今回は初めて触れる物に対し、どんな様子なのか行ってみたが、何なのか分からない状態だと、遠巻きに様子を見るのが分かった。音が鳴ると分かって『やってみよう！』と集まり、思っていた以上に大喜びで、初めて音が出た瞬間に、どの子も感動している様子だった。歓声をあげたり、大笑いしたり、手で口を押えてみたり、夢中で乗り方を試していた。並べ方を変えたところ、持っても良いんだと分かり、更に自由な発想が生まれ、楽しめたので良かった。慣れ親しんだ歌も、ミュージックパッドで更に楽しめていた。次回は、音階順に並べて曲を弾いてあげたり、簡単なリトミックにも取り入れてみたいと思う。